

法政大学学術機関リポジトリ

HOSEI UNIVERSITY REPOSITORY

PDF issue: 2024-11-10

甲第二十三号

(発行年 / Year)

1910

二九七瑞債務法一九七七五五八四獨商三〇五同手形法
三六

第四百七十四條 前條ノ規定ハ證券ニ債權者ヲ指名シタルモ其證券ノ所持人ニ辨濟スヘキ旨ヲ附記シタル場合ニ之ヲ準用ス

(參照) 索一〇四八

第四百七十五條 指圖債權ノ債務者ハ其證券ニ記載シタル事項及ヒ其證券ノ性質ヨリ當然生スル結果ノ外原債權者ニ對抗スルコトヲ得ヘカリシ事由ヲ以テ善意ノ讓受人ニ對抗スルコトヲ得ス

(參照) 財三四七五項商三九九四〇一、澳商三〇三、匈商二九六瑞債務法一九七八四三二項獨商三〇三

第四百七十六條 前條ノ規定ハ無記名債權ニ之ヲ準用ス(參照) 商四〇四瑞債務法一九七八四七索一〇四六



甲第二十三號

明治二十八年二月十三日配付

第五節 債權ノ消滅

第一款 辨濟

第三百八十一條 債務ノ辨濟ハ法律行爲ニ別段ノ定アル場合ノ外第三者之ヲ爲スコトヲ得但利害ノ關係ヲ有セサル第三者ハ債權者及ヒ債務者カ不同意ヲ表シタルトキハ辨濟ヲ爲スコトヲ得ス

(參照) 財四五二四五三佛一二三六一二二三七澳一四二二一四二三蘭一四一八一四一九伊一二三八一一三九瑞債務法七七セシテテヲ五二七六一一、二項西一一五八一項一一六一、白草一二三三一二三四獨一章二二六二二七同二章二二四、普國法一部一六章四三四五乃至四九五、索六九〇、巴章二部一章八二、一六五印度契約法四一

第三百八十二條 債務者ノ意思ニ反シテ辨濟ヲ爲シタル第三者ハ其債務者ノ爲メ利益ノ現存スル限度ニ非サレハ之ニ對シテ求償權ヲ有セス

(參照) 財四五四西一一五八二項三項白草一二三三三
第三百八十三條 辨濟者カ他人ノ物ヲ引渡シタルトキハ
更ニ有效ナル辨濟ヲ爲スニ非サレハ其物ヲ取戻スコト
ヲ得ス

(參照) 財四五五二項四項白草一二三五二項

第三百八十四條 讓渡ノ能力ナキ所有者カ辨濟トシテ物
ノ引渡ヲ爲シタルトキハ其所有者ノミ其辨濟ヲ取消ス
コトヲ得但其所有者ハ更ニ有效ナル辨濟ヲ爲スニ非サ
レハ其引渡シタル物ヲ取戻スコトヲ得ス

(參照) 財四五五三項四項澳一四二二白草一二三五巴草二部
一章一六六

第三百八十五條 前二條ノ場合ニ於テ債權者カ辨濟トシ
テ受ケタル物ヲ善意ニテ消費シタルトキハ辨濟者ハ其
償還ヲ請求スルコトヲ得ス

(參照) 財四五五五項佛一二三八二項蘭一四二〇二項伊一一
四〇二項西一一六〇

第三百八十六條 債權ノ准占有者ニ爲シタル辨濟ハ辨濟
者ノ善意ナルトキニ限り其效力ヲ有ス

(參照) 財四五七佛一二四〇蘭一四二二伊一二四二西一一六
四白草一二三七

第三百八十七條 前條ノ場合ノ外辨濟受領ノ權限ヲ有セ
サル者ニ爲シタル辨濟ハ債權者カ之ニ因リテ利益ヲ受
ケタル限度ニ非サレハ其效力ヲ有セス

(參照) 一一四一一九財四五六佛一二三九澳一四二四蘭一四
二一伊一二四二西一一六二白草一二三六獨一章二六六同
二章三一巴草二部一章一六七

第三百八十八條 辨濟受領ノ能力ヲ有セサル債權者ニ爲
シタル辨濟ハ其債權者ノミ之ヲ取消スコトヲ得但債權
者カ之ニ因リテ利益ヲ受ケタル部分ニ付テハ此限ニ在
ラス

第三百八十六條ノ場合ニ於テ債權ノ准占有者カ辨濟受
領ノ能力ヲ有セサルトキ亦同シ

(參照) 一一三附四五八佛一 二四一 澳一四二四附一四二三伊
一二四三西一一六三白草一一二三八獨一章二六六同二章三
一一巴章二部一章一六七

第三百八十九條 支拂ノ差止ヲ受ケタル第三債務者カ自
己ノ債權者ニ辨濟ヲ爲シタルトキハ差押債權者ハ其受
ケタル損害ノ限度ニ於テ更ニ辨濟ヲ爲スヘキコトヲ第
三債務者ニ請求スルコトヲ得但債務者ニ對スル第三債
務者ノ求償權ヲ妨ケス

(參照) 附四五九佛一二四三附一四二四伊一二四四西一一六
五白草一二三九

第三百九十條 債務者カ債權者ノ承諾ヲ以テ其負擔シタ
ル給付ニ代ヘ他ノ給付ヲ爲シタルトキハ其給付ハ辨濟
ノ效力ヲ有ス

(參照) 附四六一佛一二四三附一四二五伊一二四五西一一六
六獨一章二六四同二章三一三

第三百九十一條 辨濟者ハ辨濟受領者ヨリ受領證書ノ交
付ヲ請求スルコトヲ得

受領證書ノ費用ハ辨濟受領者之ヲ負擔ス但別段ノ定ア
ル場合ハ此限ニ在ラス

(參照) 澳一四二六瑞債務法一〇二モシテチダロ六一三獨一
章二六九二七〇同二章三一七三一八索九八三巴章二部一
章一七一

第三百九十二條 受取證書ノ持參人ハ辨濟受領ノ權限ア
ルモノト看做ス但辨濟者カ反對ノ事情ヲ知リタルトキ
又ハ過失ニ因リテ之ヲ知ラザリシトキハ此限ニ在ラス
(參照) 獨二章三二九同商二九六

第三百九十三條 債權ノ證書アル場合ニ於テハ辨濟者ハ
全部ノ辨濟ニ對シテ其證書ノ返還ヲ請求スルコトヲ得
(參照) 澳一四二八瑞債務法一〇四一〇五モシテチダロ六一
四獨一章二七一同二章三二〇索九八一巴章二部一章一七
五一七六

第三百九十四條 辨濟者カ一部分ノミノ辨濟ヲ爲シ又ハ
證書中ニ他ノ權利ノ記載アルトキハ辨濟者ハ其證書面
ニ辨濟ノ記入ヲ請求スルコトヲ得

(參照) 澳一四二八瑞債務法一〇二、モンテネグロ六一四索九
八一巴草二部一章一七五

第三百九十五條 債務者カ債權證書ノ返還ヲ受ケタル
キハ辨濟ヲ爲シタルモノト推定ス

債務者カ債權證書ヲ占有スルトキハ其返還ヲ受ケタル
モノト推定ス

(參照) 卅五一六佛一二八二、二八三、澳一四二八、蘭一四七五
伊一二七九瑞債務法一〇四西一、一八八一、一八九索九八二

第三百九十六條 債權者カ債權證書ノ全文又ハ其要部ヲ
故意ニ抹殺又ハ毀滅シタルトキハ辨濟ヲ受ケタルモノ
ト推定ス

右ノ抹殺又ハ毀滅ハ其當時證書カ債權者ノ占有ニ在リ
シトキハ其故意ニ出テタルモノト推定ス

(參照) 卅五一七佛一、卅卅、伊一、卅卅、一、英、Peterson v. Tanky, L.R.
10 Pz. 330; Wilkinson v. Johnson, 3 B.& C. 138; Smith v. Bank of England, 9 Q. B.
D. 555.



甲第二十四號

明治二十八年二月二十日配付

第四百九十六條 債務者ノ爲メニ辨濟ヲ爲ス者ハ其辨濟

ト同時ニ債權者ノ承諾ヲ以テ之ニ代位スルコトヲ得

前項ノ場合ニ於テ代位者ハ第 條ノ規定ニ從ヒ債

權者ニ代位シタルコトヲ債務者ニ通知シ又ハ債務者カ

之ヲ承諾スルニ非サレハ其代位ヲ以テ債務者其他ノ第

三者ニ對抗スルコトヲ得ス

(參照) 卅四八〇佛一二五〇、一號、澳一四二二、一四二二、三、蘭一四
三七一號、伊一二五二、一號、葡七七九二號、ツォ一、九三五自草
一二五、一二五三

第四百九十七條 左ニ掲タル者ハ辨濟ニ因リテ當然債權

者ニ代位ス

一 不可分債務者連帶債務者保證人及ヒ自己ノ財産ヲ
以テ他人ノ債務ノ擔保ニ供シタル者

二 先取特權又ハ抵當權ノ目的物タル不動産ノ第三所